

facebook

メールアドレスまたは携帯番号 パスワード

ログイン

アカウントを忘れた場合



聖心女子大学  
「聖心歳時記」

@SeishinDiary

ホーム



聖心女子大学「聖心歳時記」

作成者: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp [?]

「いいね!」済み - 9月22日 - 編集済み

シリーズ学生記者が行く「広尾Walking 2016」  
(最終回)

悲しいことがあった帰り道、流れそうになる涙を堪える。そんな時、皆さんはどうしますか？ 多くの人が、昭和を代表する歌手の一人、坂本九の曲を思い浮かべながら、上を向くのではないのでしょうか。上を向けば、もし夜ならそこには月があります。世代を超えて様々な場面で用いられ、いつまでも愛される月…。

今回ご紹介したいのは、広尾から見える月についてです。皆さんは、「広尾月」をご存知でしょうか。「広尾月」とは、広尾散歩通りから東京タワーを眺めた時に、まるで月が東京タワーに会いに来たかのように東の方向から昇ってくる満月のことで、広尾界限では話題になりつつある特別な月のことです。この「広尾月」は、限られた場所、時間、周期でしか出会うことが出来ません。そのため、見ることが出来た暁には、幸せが訪れること間違いなしでしょう。

素敵なお店が軒を連ねる広尾散歩通りですが、ほんの少し上を向いて「広尾月」に出会ってみるのはいかがでしょうか。今年は12月中旬と来年1月の半ばに、ほんの少しの間だけ月が会いに来るかもしれません。大切な人と「広尾月」を眺めながら「月が綺麗ですね。」と呟くもよし、うさぎを探してみるもよし。みなさんなりの「広尾月」との思い出を作ってみてください。しかし、見惚れすぎて狼に変身しないようにしてくださいね。

SRS(聖心 Radio Station)部員 岡みのり(1年)

写真:「HIROOwalk vol.4より」